

PIV（粒子画像流速測定）法のセミナー

PIV（Particle Image Velocimetry：粒子画像流速測定法）は、高速度カメラを使用して、流体中に混入したトレーサ粒子に可視化用レーザを平面状に短時間で複数回照射して得られた粒子画像により、2次元平面内の速度および方向を非接触で求めることができる流体計測手法です。気体/液体を問わず広く流体場の空間的な構造を把握することができるため、代表的な流体計測法として浸透して来ています。

本セミナーでは、トレーサ粒子の種類、捉え方（撮影～粒子変位及び速度算出～多次元・多成分化）等の基礎から実践的なノウハウに至るまでの説明と共に、最先端研究やそれに繋がるお話を紹介していただきます。

ご興味ある方はどなたでもご参加いただけます。是非、お気軽にご参加ください。

日 時：令和元年9月25日（水） 10時30分～12時00分（予定）

場 所：鳥取大学 VBL棟1Fセミナー室（鳥取市湖山町南4丁目101番地）

同 米子キャンパス 研究支援棟B 2Fセミナー室……LAN中継

（米子市西町86番地）

講 師：工学研究科 機械宇宙工学専攻 流体工学 講師 松野 隆 氏

プログラム：

(1) 概要・基礎 10:30 ～ 11:15

(2) 実践研究の紹介 11:15 ～ 12:00

【「放電場制御による多電極プラズマアクチュエータの性能向上に関する研究」でのPIV適用例】

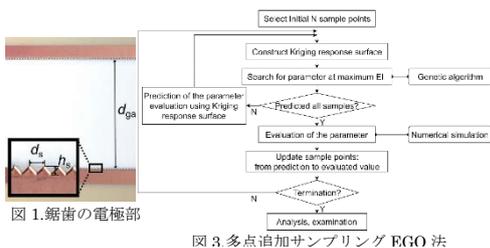


図1.鋸歯の電極部

図3.多点追加サンプリング EGO 法

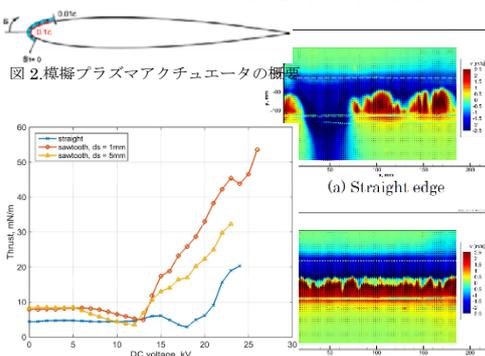


図2. 鋸歯プラズマアクチュエータの概要

図6. DC電極に正の直流電圧を印加し際の誘起暗流の推力変化図 7. PIV計測により得られた直線電極及び鋸歯電極それぞれの時間平均速度

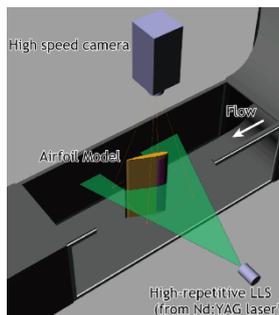


図4. 翼面上剥離計測を示す概要

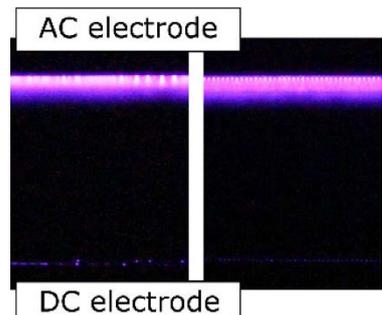


図5. 三電極プラズマアクチュエータの放電：左が直線電極の場合、右が鋸歯電極の場合

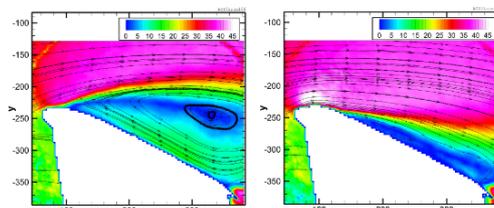


図8. 平均流速分布：左はSDBDの場合、右はTEDの場合



定 員：20～30名（申込多数の場合は、調整させていただくことがございます。）

参加費：無 料

申 込：メール または FAX 令和元年9月24日（火）必着

「希望会場」「機関名・企業名・所属」「参加者氏名」「連絡先（電話・アドレス）」を記載の上、お申し込みください。

【申込先】TIFNet事務局（鳥取大学 研究推進機構）

TEL&FAX：(0857) 31-6013（この用紙の裏面をご利用ください。）

E-mail：desp@ml.adm.tottori-u.ac.jp

（電話：(0857) 31-6013 ※電話はお問合せのみ）

高速度カメラの飛躍的な活用方法 セミナー
FAX 申込用紙

FAX
送信方向

設備サポート窓口（鳥取大学 研究推進機構）

FAX : 0857-31-6013

申込期限：令和元年9月24日（火）

希望会場	1. 鳥取会場 2. 米子会場（LAN 中継）	
機関／企業名・所属		
連絡先	電話番号	
	メールアドレス	
お名前 (連名可)		

質問事項（任意）

ご提供いただいた個人情報は、参加者の事前把握および今後の支援活動の企画立案に利用いたします。

また、次回以降のセミナー等のお知らせにも利用させていただくことがありますが、お申し出があれば中止いたします。

○FAXで申し込む

この用紙を記入しFAXでお送り下さい。FAX：(0857) 31-6013

○メールで申し込む

希望会場、機関／企業名、所属・お名前・ご連絡先（電話・メールアドレス）をご記載の上、下記メールアドレスにお送りください。

メールアドレス E-mail : desp@ml.adm.tottori-u.ac.jp